

【工事概要】送配水施設整備事業の一環として既設水道管φ1350の中に新設管φ400を布設する工事。

### 【具体的な工夫】

#### ■ 渋滞緩和・解消

・道路幅員が狭かったため、民地を借地し迂回道路とすることで、通行止めを回避した。



・新工法であるSDF工法を採用することで、1.5ヶ月間工期を短縮した。



#### ■ 安全対策

・一般車両から歩行者が見えにくい場所において、工事期間中は常設の夜間自動感知照明を設置し、視認性の向上を図った。



#### ■ 騒音・振動の緩和

・高層マンションの付近では、上空に音が響かないよう防音シートにて簡易屋根を設けた。



・コンクリート撤去において、連続コアドリル及びワイヤーソーイング工法を用いた。



#### ■ 地域への貢献

・近隣幼稚園への絵本贈呈を行った。



・降雪時に近隣の除雪を行った。



・事業説明看板の設置、立坑の作業写真を掲示することで、近隣住民への工事の理解に努めた。



【工事概要】 配水小管(φ150mm)を耐震化する工事。

【具体的な工夫】

■ 渋滞緩和・解消

・住民車両の出入りによる、渋滞発生が生じないように代替駐車場を確保した。



■ 地域への貢献

・住民の車両にほこりや砂が掛らないよう養生シートを被せた。



・町内会の清掃活動への参加、現場内での引越し手伝いなどを通し、地域住民とのコミュニケーションを図った。



・地元町内会と合同で夏祭りを開催し、水道管耐震化工事の必要性や東京の水の品質の高さや技術力をPRして、工事への理解を深めた。



■ 騒音・振動の緩和

・バッテリー式発電機を使用し、騒音振動の低減を図った。



■ 安全対策

・AEDを現場内に常設し、緊急時には住民の方も使用出来る様に看板にて掲示した。



■ その他

・建築・土木の専門学校で水道事業に関する講義や演習を行ない、若年者達に建設業界への興味関心を醸成する取り組みを実施した。





【工事概要】世田谷区鎌田二丁目、宇奈根一丁目付近の雨水を收容する為の工事。

【具体的な工夫】

■ 渋滞緩和・解消

・地先等から昼間施工の要望があったため、バス会社と協議し迂回路を設けることで渋滞発生を防いだ。



・当初すべて開削工法であったが、推進工法(巨礫対応型泥濃推進工法)への工法変更を行い、渋滞緩和に努めた。



■ 地域への貢献

・町内会の盆踊り会場設営設置・撤去に参加した。



・親子連れで楽しめる多数の催しを用意した、「打ち水大作戦」というイベントを実施し、その中で本工事の内容説明等を行うことで、地域住民の理解に努めた。



・降雪時に近隣の除雪を行った。



■ 騒音・振動の緩和

・資材置場の周囲に防音シートを設置した。



■ その他

・地域への貢献が認められ、町内会の鎌田南睦会会長から感謝状を頂いた。

